

世界史B 25 スペイン、オランダ、イギリス

1,スペインの盛衰

()1 **1世**(位1516~56)=ハプスブルク家出身=神聖ローマ皇帝=**カール5世**(1519~56)
 ↳父方---ハプスブルク家 母方---女王()2 **1世**とフェルナンド2世の娘ファナ
 ⇒()3=**ハプスブルク朝**(~1700)
 →姻戚関係の相続→**ネーデルラントのブルゴーニュ公領**(1477年相続)も含め広大な領土
 ↳フランスのフランソワ1世(位1515~47)=ヴァロワ家と()4**戦争**(1521~59)
 ↳フランス側→イタリア諸都市、ローマ教皇、オスマン帝国の[]5**1世**と結ぶ
 カール5世の退位後→帝国は再び分割=スペイン・ハプスブルク家とオーストリア・ハプスブルク家
 ()6 **2世**(位1556~98)=スペインを相続(妻はイングランド女王メアリー1世)
 1559年 イタリア戦争を終結させる→「**カト=カンブレジ条約**」=仏は**ロレーヌ**のみを得る。
 →ミラノ、ナポリ、シチリア、サルデーニャ、トスカナ西南部が()7へ。
 1571年 ()8**の海戦**→オスマン帝国の艦隊を破る→**西地中海の制海権**
 ルソン島のマニラ占領→()6 **2世**の名→フィリピン
 1580年 ポルトガル王位継承(~1640)⇒「()9**の沈まぬ帝国**」
 ↳徹底したカトリック政策を実施 **ユグノー戦争**(1562^98)にも介入
 ↳本国内部で毛織物工業などが発達せず
 ↳新大陸で獲得した銀→戦費と奢侈で浪費
 ⇒()10=現在のオランダ・ベルギー=の**離反**
 1588年 ()11=**スペイン語「艦隊」=海戦** エリザベス1世治下のイングランドに送った「**無敵艦隊**」撃滅
 →17世紀はじめスペインの勢力衰退化へ

2,オランダの独立

ネーデルラント---商業・毛織物工業・各州の自治権・()12**派多数**
 フェリペ2世のカトリック強制⇒カルヴァン派の貴族や市民の反発
 1568年 **ネーデルラント独立戦争** **オラ二工公**◆a()13(1533~84)指導
 南部10州=現在の()14→スペインに占領され、脱落
 北部7州→()15**同盟**(1579)=各州の自治権と信仰の自由→戦争継続
 1581年 **ネーデルラント連邦共和国**◆b 独立を宣言 **オラニエ公**→世襲の()16
 1609年 スペインと**休戦条約**
 1648年 ()17**条約**→三十年戦争終結。スイス、オランダの独立を承認。
 ↳南部のアントワープ(アントウェルペン)は衰退
 ↳()18を中心とするオランダ→海外に進出
 ↳アジア貿易による大きな利益⇒世界の商業・金融の中心
 ◆a---ドイツライン発祥のナッサウ家が南仏プロヴァンスの**オランジュ**=**オラニエ**の領主でもあったことから、こう呼ばれた。ネーデルラントにも領地を所有。
 ◆b---この国が一般にオランダとよばれるのは、北部の中心()19州に由来。

3,イングランドの宗教改革と絶対王政

()20 **8世**(位1509~47) **テューダー朝**(1485~1603)
 1533年 王妃**キャサリン・オブ**・()21=1485~1536=ファナの妹=との離婚問題で教皇と争う
 1534年 **首長法**=国王至上法→国王を首長とするイギリス()22**創設**
 修道院を解散して土地・財産を没収 (33年侍女**アン=ブーリン**(1507?~36)と結婚・36年処刑)
 1535年 国王至上法を認めず、離婚にも反対した大法官[]23(1478~1535)を処刑。
 イングランドの**絶対王政**→()24を基礎に→常備軍や官僚制が形成されない
 ↳修道院の財産を獲得=国土の50%を領有。治安判事として地方行政を担う。
 ↳毛織物工業の原料確保=牧羊地拡大のための**第1次**[]25**運動**

1541年 ()26**国王**◆cを宣言→テューダー朝の**アイルランド**征服の開始
 ◆c---King。従来はアイルランド卿=Lord。()27化のためアイルランドを攻撃した**プランタジネット朝**の
 ヘンリー2世(位1154~89)にローマ教皇が1171年、卿=Lordの称号を与えた。
 エドワード6世(位1547~53) 一般祈構書→新教とカトリックの折表的な国教会の教義が定まる
 ()28 **1世**(位1553~58)=ヘンリー8世とキャサリンの娘
 1554年 スペインの**フェリペ**(2世)と結婚・カトリックに復帰→**プロテスタント**迫害
 ()29 **1世**(位1558~1603年)=ヘンリー8世と**アン=ブーリン**の娘
 ↳()30**法**→1559年 国教会確立 異端排斥法を廃止
 ↳()31**法**→1572年 健常者貧民への従来の鞭打ちを禁じ、地区に救貧監督官をおく
 1601年「**エリザベス救貧法**」救貧行政を国家の管轄とする→治安維持
 ↳**ウォルター=ローリー**(1552~1618)→北アメリカの()32**植民地**の建設の試み
 ↳**ジョン=ホーキンス**(1532~95)、**フランシス=ドレイク**◆d(1540ごろ~96)
 →特許状により**私掠船**にスペインの貿易船を襲撃させる
 1587年 幽閉されていた**元スコットランド女王**()33◆e(位1542~67)を処刑。
 ◆d---イギリスの海賊、私掠船船長、海軍総督。史上2回目の世界周航をおこなった。
 ◆e---ヘンリー8世の妹の孫。カトリック信徒でイングランド王位継承権を持つ。2人目の夫、**ヘンリー・スチュアート**
 トはヘンリー8世の姪の子。子の()34はのち**イングランド王**。
 1588年 ()35**の海戦** スペイン艦隊を打破
 1600年 ()36**会社**を設立→アジア進出
 [アイルランド] []37**教徒・領主**による度重なる反乱
 →過酷な鎮圧=焦土作戦と虐殺=イングランド領化の開始→「**アイルランド問題**」



カルロス1世(カール5世)



ヘンリー8世

アン=ブーリン



メアリー(スコットランド女王)



アルマダ海戦



エリザベス1世

- ・統領 ・太陽 ・救貧 ・統一 ・国教会 ・メアリ(2) ・ヘンリー ・アラゴン ・アルマダ(2) ・スペイン
- ・カルロス ・イザベル ・フェリペ ・ウィレム ・ジェームス ・レパント ・ホラント ・ベルギー
- ・イタリア ・東インド ・カルヴァン ・ユトレヒト ・ジエントリ ・カトリック ・アイルランド
- ・ヴァージニア ・ハプスブルク ・アムステルダム ・ネーデルラント ・ウエストファリア